

平和フォーラムと食品安全委員会委員との懇談会

1. 日 時：平成16年11月19日(金) 15:30～16:35
2. 場 所：食品安全委員会室(7階)
3. 出席者：<平和フォーラム・全国農民組織連絡会議・日本消費者連盟>

山浦	康明	日本消費者連盟
増田	浩二	全国出稼組合連合会
奥田	正	全日農京都府総連合会
本田	克己	全日農京都府総連合会書記長
木村	六郎	全日農福島県連書記長
片山	小百合	食とみどり、水を守る石川県民会議
石原	富雄	食とみどり、水を守る栃木県民会議事務局長
大河原	正守	食とみどり、水を守る東京都民会議
鈴木	道明	食とみどり、水を守る埼玉県民会議事務局長
竹内	久幸	長野県労農会議

<食品安全委員会委員>

寺田委員長、寺尾委員長代理、小泉委員

<食品安全委員会事務局>

村上評価課長

4. 議 事：

- (1) 出席者紹介
- (2) 意見交換

5. 概要

平和フォーラム側からBSE対策について下記の要請があった後、食品安全委員会委員及び事務局との意見交換が行われた。

記

1. 20ヶ月齢以下を検査対象からはずすなど検査基準の緩和は行わず、全頭検査を堅持すること。また、トレーサビリティ、特定危険部位の除去、飼料規制などBSE対策の徹底をはかること。
2. 米国産牛肉については、日本と同等の検査体制を求め、これらに応じられない場合は輸入再開を行わないこと。